取扱説明書

テレビ音声/AM/FMラジオ【てれジオV】

商品型番：TVR-219（ティ・ブイ・アール）

※本機は充電池が内蔵されています。
ご使用になる前に必ず2時間半以上充電をしてください。

このたびはBearmax「テレビ音声/AM/FMラジオ【てれジオV】｜TVR-219」を
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しております。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

© 株式会社クマザキエイム

■安全のために

※本製品は安全に十分配慮して設計されていますが、間違った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になる事があり危険です。

※事故を防ぐ為に次のことを必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

【記号の意味】

△ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。

⃠ の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。

● の記号は「しなければならない行為」を示します。

⚠ 警告

●交流 100V 以外の電圧では使用しない
付属の AC/DC アダプタは、自動車、船舶などの直流電源には使用しないでください。火災・故障の原因となります。

●コードをコンセントから抜く
雷が近づいたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●電源コードを傷つけない
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●分解禁止
この機器を開けたり、改造しないでください。火災・故障の原因になります。

●水ぬれ禁止
近くに水の入った花瓶などを置かないようにし、水がかかるような場所では使わないでください。水などが中に入った場合、火災・感電の原因になります。

●風呂・シャワー室で使わない
漏電によって感電や発火の原因となります。

●ぬれ手禁止
ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電する恐れがあります。

■安全のために（続き）

⚠ 警告

●電源プラグは根元まで確実に差し込む
差込が不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。

●雷が鳴ったら屋外で使わない
落雷の恐れがあります。

●点検・修理
万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください（有料）。そのまま使用すると火災等の原因となります。

⚠ 注意

●温度が異常に高い場所では使用しない
内部温度が上昇し、火災・故障の原因になることがあります。

●ぐらついた台や傾いたところに置かない
落下してケガや故障の原因になります。

●調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い所や、油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火災・感電・故障の原因になることがあります。

●日本国内のみで使用
この製品が使用できるのは、日本国内のみです。海外では放送形式や電圧が異なりますので、使用できません。

●AC/DC アダプタと USB ケーブルは付属のものを使用する
指定以外の AC/DC アダプタ、USB ケーブルを使用すると、火災・故障の原因となります。

●直射日光や熱気を避ける
直射日光が当たる場所や暖房器具の近くに置かないでください。窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置したりすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。

●温度が異常に高い / 低い場所に放置しない
キャビネットの変形や故障の原因となります。

●電磁波に注意
本機の近くで携帯電話などの電波を発生する機器を使うと、電磁波により雑音が発生する場合があります。

■目次

安全のために…… 2〜3

目次…… 4

主な仕様…… 5

セット内容を確かめる…… 5

各部の名称…… 6

画面表示の見方…… 7

充電する…… 8

テレビ音声 / ラジオを聴く…… 9〜11

ワンセグテレビの主 / 副音声を切り替える…… 12

AM/FM ラジオ局を手動で選局する…… 13

AM/FM ラジオ局を登録 / 解除する…… 14〜15

受信感度の調節方法…… 16〜17

故障かな？と思ったら…… 18

よくある質問…… 19

保証とアフターサービス…… 20

■主な仕様

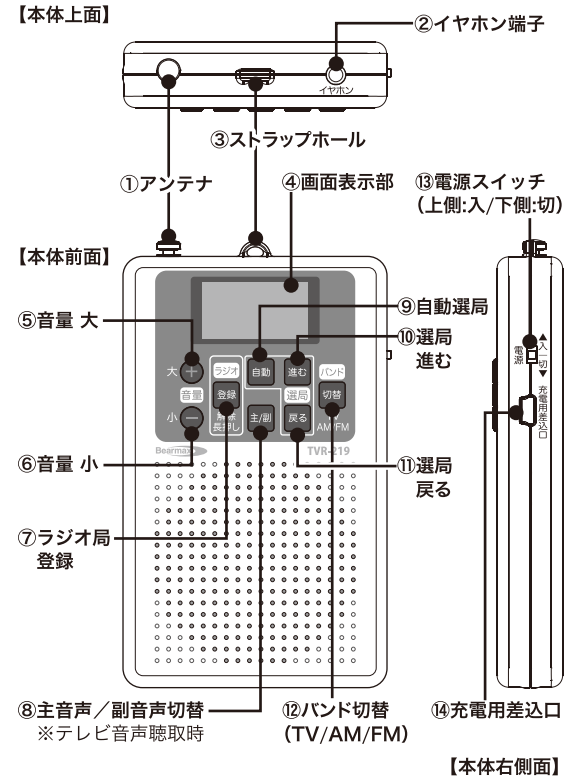
電源	3.7V/750mAh 内蔵リチウムイオン充電池 充電用アダプタ：AC100V 50/60Hz DC5V 500mA	
使用時間(約) ※使用条件により異なります。	テレビ	スピーカー：5 時間　イヤホン：12 時間
	AM	スピーカー：10 時間　イヤホン：20 時間
	FM	スピーカー：10 時間　イヤホン：20 時間
充電時間(約)	2.5 時間	
動作環境	-5℃〜40℃（結露なき事）	
最大外形寸法(約)	幅 68.5× 奥 17.5× 高さ 116mm	
質量(約)	114g	
テレビ受信周波数	473〜767MHz	
AM受信周波数	522〜1710kHz	
FM受信周波数	76〜90MHz	
スピーカー	再生方式：モノラル 出力：1W インピーダンス：8Ω	
イヤホン	再生方式：ステレオ	
入出力端子	充電用USB入力:ミニ-Bメス イヤホン出力:3.5mmステレオミニ	
セット内容	本体、AC/DC アダプタ、充電用ケーブル、イヤホン、 携帯用ポーチ、ネックストラップ、取扱説明書（本書）	

■セット内容を確かめる

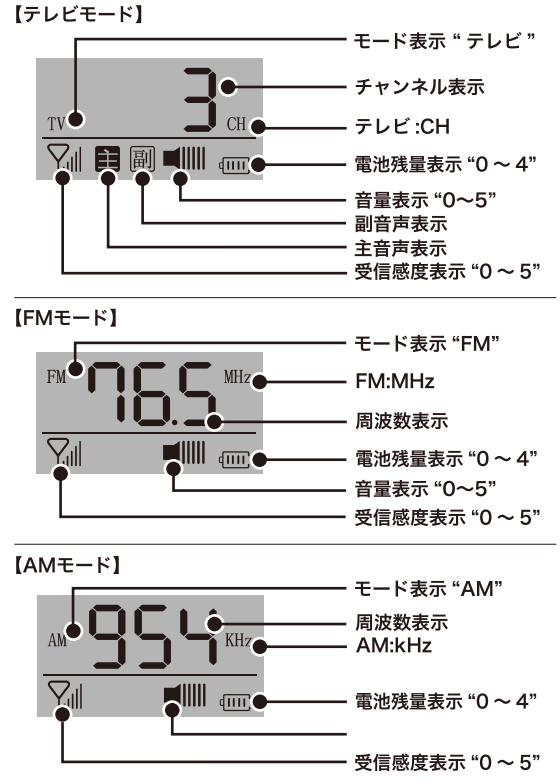
箱を開封したら、以下の物が同梱されているかお確かめください。

取扱説明書（本誌）

■各部の名称



■画面表示の見方

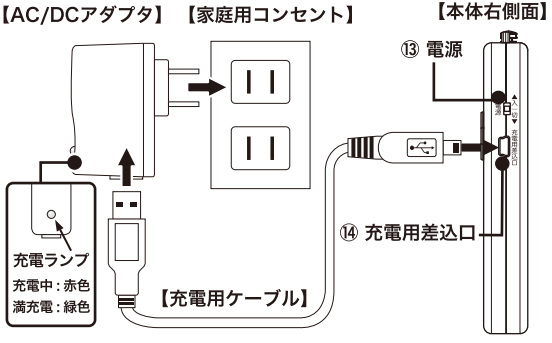


■充電する

※本機には充電池が内蔵されています。ご使用になる前に、必ず2時間半以上充電してください。

■充電するには

1. 付属の**AC/DCアダプタ**と**充電用ケーブル**を接続します。
2. 本体右面の⑭**-充電用差込口**に**充電用ケーブル**を差し込みます。
3. **AC/DCアダプタ**を**家庭用コンセント**に差し込むと充電が始まります。充電が始まると**充電ランプ**が赤色に点灯し、充電が終わると**充電ランプ**が緑色に点灯します。



■電池残量を確認するには

本体の電源を入れ、画面右下にある**電池残量表示**をご確認ください。電池残量が少なくなったら充電してください。

【画面表示】

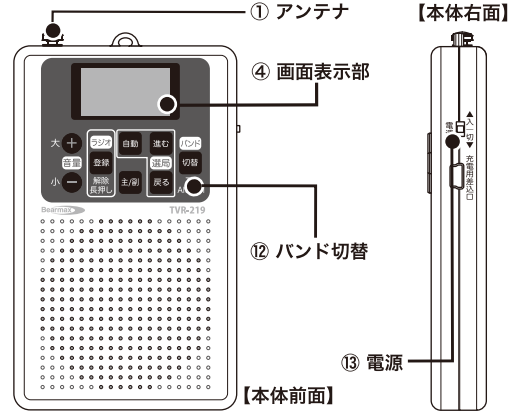
■テレビ音声 / ラジオを聴く

※はじめてお使いになるときは、必ず受信電波の良いところで、テレビ /FM/AM 各モードで自動選局をしてください。

テレビ音声 / ラジオを聴く

本製品はボタン一つで簡単にテレビ音声、FM/AM ラジオを楽しむことができます。

1. 本体上面にある①-**アンテナ**を引き伸ばし、受信感度の良い方向に伸ばします。（テレビ /FM を聴く場合のみ）
2. 本体右面にある⑬-**電源**を上側にスライドさせて、電源を入れてください。
3. ⑫-**バンド切替**を押し、お好みのモードに切り替えます。（FM→TV→AM の順に切り替わります。）
   ※モードを確認するには④-**画面表示部**左端をご確認ください。



■テレビ音声 / ラジオを聴く（続き）

4. はじめてお使いになる時や、いつもお使いの地域から移動された際は、**⑨-自動選局**を**3秒間長押し**してください。
（自動選局中は、画面上の数字が増えていきます。）

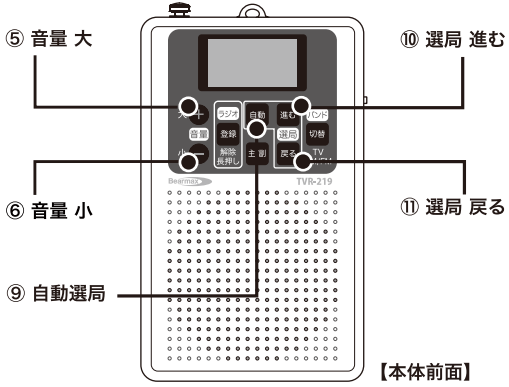
※自動選局中は、ボタン操作をしないでください。

※自動選局は、受信環境により数分かかる場合がございます。

5. 自動選局が終わりましたら**⑩/⑪-選局 “進む” “戻る”** を使って聴きたい局を選びます。

6. 音量を変更したい場合は**⑤/⑥-音量 “大” “小”** で音量の上げ下げをしてください。

※受信できる局がない場合は、受信感度が弱いために登録ができていません。受信感度が十分良好な場所で再度自動選局を行ってください。



【本体前面】

■テレビ音声 / ラジオを聴く（続き）

7. 本機を使用しない場合は、**⑬-電源**を下側にスライドして電源を切ってください。

※ワンセグ放送は東京・大阪・名古屋をはじめとした地域で2006年4月からサービスを開始しました。

※ワンセグ放送およびサービスエリアの詳細につきましては、以下のホームページ、もしくはコールセンターにてご確認ください。

●社団法人デジタル放送推進協会（Dpa）
【ホームページ】http://www.dpa-tv-area.jp/

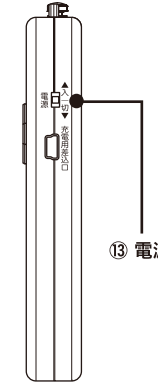
●総務省「地デジコールセンター」電話：0570-07-0101

⚠ ご注意

※放送局の局番号は、地域ごとに異なります。購入時は放送局の設定をしておりません。はじめてお使いになる時やいつもお使いの地域から移動された際は、必ず自動選局をして、放送局を設定してください。

※ワンセグ放送のサービスエリア以外では、ワンセグ放送を聴くことはできません。また、放送エリア内であっても地形や構造物などの周囲環境、本体を置く場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。予めご了承ください。

【本体右側面】



■ワンセグテレビの主 / 副音声を切り替える

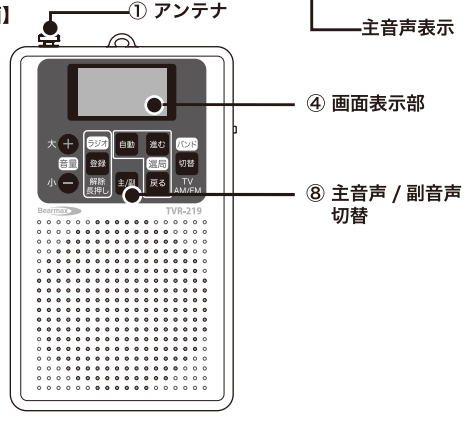
ワンセグテレビの番組によっては、副音声を楽しむことができます。

1. テレビモード（**④-画面表示部**左端にテレビ表示）になっている事を確認し、**⑧-主音声 / 副音声切替**を押してください。
2. 主音声→副音声→主音声と副音声の順に切り替わります。**④-画面表示部**の左下に現在のモードが表示されます。

※テレビモード時、受信電波が弱いとチャンネルの数字が点滅します。その場合は、**①-アンテナ**を伸ばし、電波の良好な場所でご使用ください。

【画面表示テレビモード】

【本体前面】



■AM/FM ラジオ局を手動で選局する

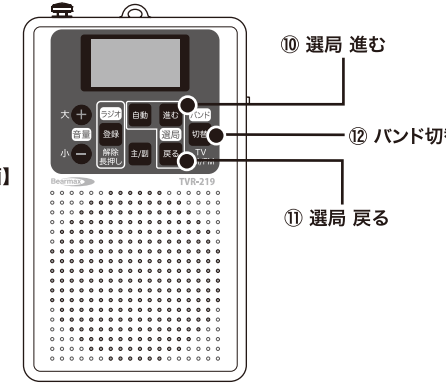
自動選局で設定できなかった放送局をお聞きになりたい場合は、**⑩/⑪- 選局 " 進む "" 戻る "** を使って、手動で放送局を選ぶ事ができます。

1. **⑫- バンド切替**を押して AM もしくは FM モードにします。
2. **⑩/⑪- 選局**を長押ししてください。
   ⑩- 選局 “進む” を長押しすると、数字が上がります。
   ⑪- 選局 “戻る” を長押しすると、数字が下がります。
3. お好みの放送局に数字が合った時に、指を離してください。

※地形や構造物などの周囲環境、本体を置く場所や向き、電波状況によってはお好みの放送局が受信できない場合があります。予めご了承ください。

※テレビモードでは、手動選局できません。

【本体前面】



■AM/FMラジオ局を登録／解除する

手動で選んだお好みの放送局をラジオ局登録ボタンを使ってチャンネル登録／解除をする事ができます。

【登録する】

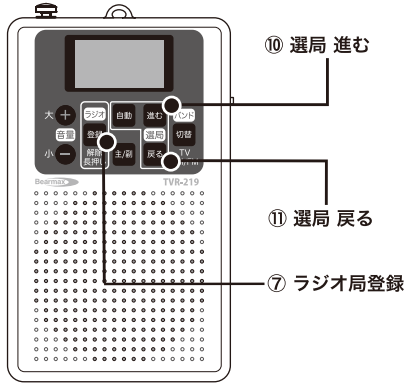
1. 手動でお好みの放送局を選択します。(P.13 参照)
2. **⑦-ラジオ局登録**ボタンを押します。
3. 表示画面に登録チャンネル数が表示され登録が完了します。

※ラジオ局登録後は**⑩/⑪-選局“進む” “戻る”**で登録した局を選択する事ができます。

※地形や構造物などの周囲環境、本体を置く場所や向き、電波状況によってはお好みの放送局が受信できない場合があります。予めご了承ください。

※テレビモードでは、手動選局できません。

【本体前面】



■AM/FM ラジオ局を登録／解除する（続き）

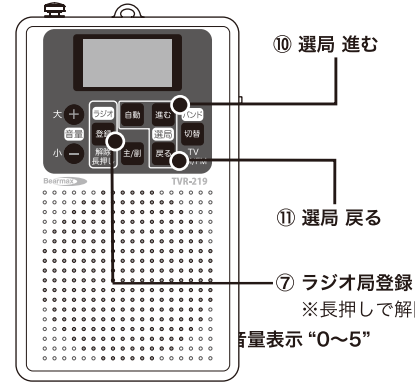
【解除する】

4. **⑩/⑪- 選局 ” 進む ”” 戻る ”** を押し、手動または自動で選局されたラジオ局をえらびます。
5. **⑦- ラジオ局登録**ボタンを **3秒以上長押し**します。
6. 画面に**“dEL”**と表示され、登録されていたラジオ局が削除されます。

※ラジオ局削除後、再度登録を行う場合は登録手順に沿って操作を行ってください。

※テレビモードでは、手動選局できません。

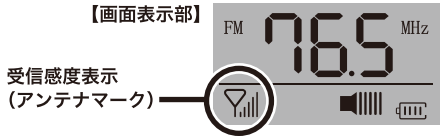
【本体前面】



音量表示 “0～5”

■受信感度の調節方法

画面表示部左下の受信感度表示（アンテナマーク）を参考に受信状態を確認してください。



※周辺機器から発する雑音に反応し、アンテナマークが表示される事があります。

■テレビ音声の場合

本体上面のアンテナの長さや向きを調整し、受信が最も良い状態にセットしてください。

■FM放送の場合

本体上面のアンテナをいっぱいに引き、受信状態が最も良い方向にセットしてください。

■AM放送の場合

AM受信用アンテナは本体に内蔵されていますので、受信感度が最も良くなる方向へ本体を移動してください。

■受信感度の調節方法（続き）

受信する場所や状況によって、うまく受信出来ない場合があります。その様な時は、以下の方法をお試しください。

■場所を変える

室内や電車内では電波が弱く、うまく受信することができない場合があります。このようなときは、場所を変えることで受信状態が改善する場合があります。

■室内では窓の近くで使う

鉄筋造りの建物では電波が受信しにくくなります。出来るだけ窓の近くでお使いください。

■電車内ではドアや窓の近くで使う

電車内では電波が弱くなり、安定して受信できないことがあります。できるだけ窓やドアの近くでお使いください。
また、他のお客様の迷惑にならないように、電車内ではイヤホンをお使いください。

＊受信する時のご注意

●家電製品や携帯電話の近くで使わない

家電製品や携帯電話の近くで使用すると電波の干渉を受け、受信感度が悪くなる場合があります。電波状態が悪くなるときは、それらの機器から本機をなるべく離してお使いください。

●旅行先や移動先で使う場合

旅行などいつもと違う場所（地域）で使う場合には、自動選局を行って下さい。
また、移動先から戻られた場合も同様に自動選局を行い、放送局の登録を行ってください。

■故障かな？と思ったら

発売元にご相談になる前に、もう一度下記内容をご確認ください。ご不明な点がある時は、保証書にある発売元へお問い合わせください。

症状	対処方法
電源が入らない	・本体のバッテリー残量が無くなっている場合があります。付属の AC/DC アダプタで充電してください。(p.8 参照)
音が聞こえない	・音量が最小になっている場合があります。画面下の音量表示をご確認ください。(p.10 参照)
音声が途切れる	・本体のバッテリー残量が無くなっている場合があります。付属の AC/DC アダプタを使用して充電してください。(p.8 参照)
ワンセグで放送局が受信できなくなった	・電波状況の悪い場所で受信している場合があります。「受信感度の調節方法」をご覧ください。(p.16〜17 参照) ・移動する事で放送地域が変わり、受信できない場合があります。(p.9〜10 参照)
テレビ音声が他のテレビとずれて聞こえる	・デジタル放送は受信する機器によって受信から再生までの時間に誤差があります。故障ではございませんのでご安心ください。

■よくある質問

Q. 自動選局できない	A. 電波の受信状態が良い場所に本機を置いてください。雑音の少ない屋外や見通しの良いところが最良です。 A. テレビ /FMモード場合、アンテナを完全に引き伸ばしてください。 A. AMモード場合、本体を受信感度の良い方向へ向けて下さい。
Q. 本機をパソコンと接続できますか	A. 本体のUSB端子は充電用となり、パソコンへの接続はできません。
Q. 雑音が入る	A. 本機の近くにパソコン、携帯電話などの電波を発信する機器があると、雑音が入る場合があります。その場合電波を発信する機器の電源を切るか、本機を離してお使いください。
Q. 充電しながら本機を使えますか	A. 充電中に本機を使用する場合、充電に時間がかかったり、満充電にならない場合があります。その場合電波を発信する機器の電源を切るか、本機を離してお使いください。
Q. 本体が熱くなる	A. 本機を充電中または、長時間お使いになると、本体の温度が上昇する場合があります。その際は、一旦使用を止め、電源を切った状態で本体を休ませて下さい。
Q. テレビ音声はどの放送が入りますか	A. 地上デジタル放送のテレビ音声を聴く事ができます。BC・CS 放送は受信出来ません。
Q. 電池の交換はできますか	A. 電池は本体に内蔵されている為、交換ができません。交換を希望される際は、保証書にある発売元へお問合せください。
Q. 電池の寿命は	A. 使用状態によって変わります。使用時間は充放電回数300回で80%、500回で60%程度に減少します。
Q. テレビ音声が英語になる	A. 一部の番組では、副音声が英語で放送されます。本体の切替ボタンで主音声に切替えてください。